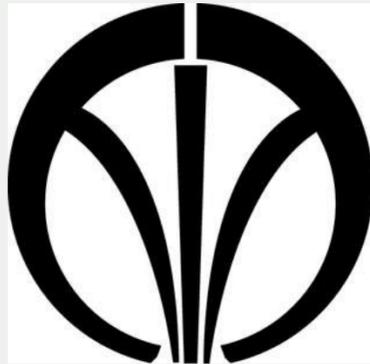


F-labo

「伝わる広報」を目指して

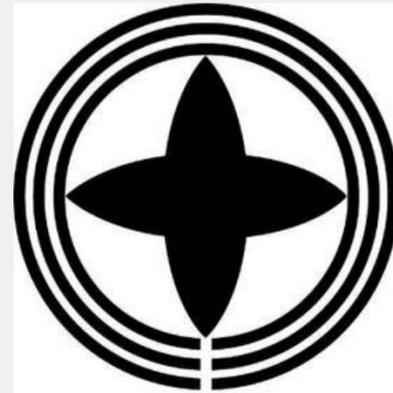
Green班

飯塚市	学校給食課	三坂亮太
田川市	都市計画課	吉村優輝
福津市	経営戦略課	首藤春風



三坂 亮太

飯塚市 学校給食課
入庁5年目



吉村 優輝

田川市 都市計画課
入庁6年目



首藤 春風

福津市 経営戦略課
入庁2年目

目次

- 01 - はじめに
- 02 - 原因
- 03 - 目指す方向性
- 04 - 視察
- 05 - 提案
- 06 - さいごに

01

はじめに

- こんなことありませんか？
- これってウェルビーイング？

01





**こんな言葉を聞いたこと、
ありませんか??**



そんな制度があったなんて知らなかった！

行政のしよることはよく分からん…！



新しい事業を始めたけど、知っている市民の人はどのくらいいるのかな…。

01

これってウェルビーイング？

Not Well-Being!

市民

知りたい情報を知ることができない

職員

上手く伝えられないことでやりがいを得られない



02

原因

- ・自治体の広報の役割
- ・なぜ伝わっていない？

02





市民に必要な情報を
伝える



まちづくりへの
参画意識の醸成



市外の人へ
市の魅力を伝える



市民に必要な情報を伝える



まちづくりへの
参画意識の醸成



市外の人へ
市の魅力を伝える

- 発信の方法が適切でない
- **興味関心**を惹くことができていない
- 専門的な言葉や内容が多く**理解が難しい**



03

目指す方向性

- ・ どうしたらいいのか
- ・ 広報に関する2つに着目！

03

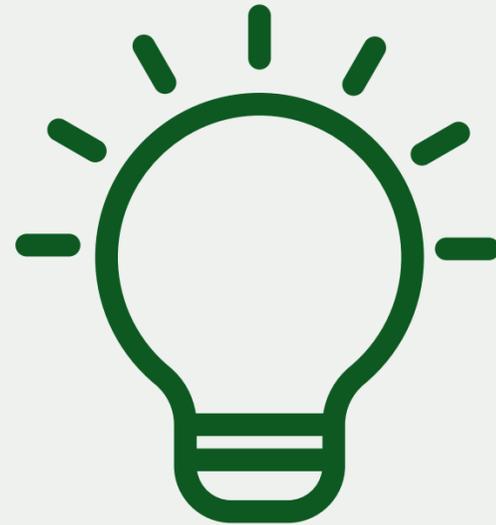


**行政の発信する情報に
興味を持ってもらうには??**



**市民目線でわかりやすく
伝えるには??**

広報に関する2つに着目！



広報紙に着目！

ほとんどの市民が
目にする



住民との共働に着目！

04

視察

- ・ 福津市
- ・ 福智町
- ・ シティ情報ふくおか
- ・ 生駒市（いこまち宣伝部）

04



- 「市民に伝える」意識が大事
- 専門的な用語は使わない



- 町民目線の広報をつくる
- 興味をひく内容を1番目に載せる
- 文章のスリム化・短い言葉で伝える



シティ情報Fukuoka

1976年に福岡初のタウン情報誌を創刊された。

雑誌を見た人が行きたくなるような動線を作る。

例えば、流行りのグルメだけを載せるのではなく、店の人や雰囲気写真を写真で伝える。

民間の情報誌と異なり、行政の広報誌は見返すことがほとんどない。

そのため、1度見たら伝わるものを作る必要がある。



そもそも広報紙を手にとってもらうことが難しい！

生駒市



平成27年に「いこまち宣伝部」を立ち上げ、生駒でいきいきと暮らす人の声や、イベント、グルメなど市の魅力全般を発信している。

「いこまち宣伝部」の活動により、まちに変化が！！！！
地域にコミュニティができ、地域に愛着が生まれる。

誰が情報を発信するかによって、相手の受け取り方は変わる。

行政情報は行政が発信することにより、信憑性や確実性が持てる。



そもそも市民が「行政情報」を発信することが難しい！

05

提案

- ・ 広報紙で興味を惹くために...
- ・ 住民目線で伝えるために...

05



提案 1

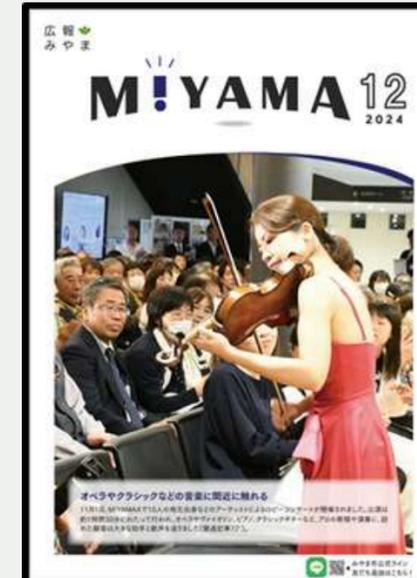
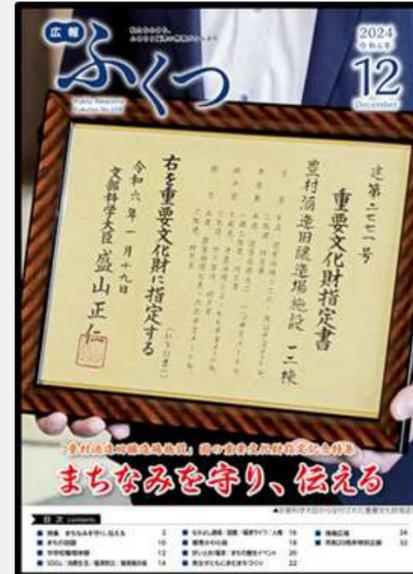
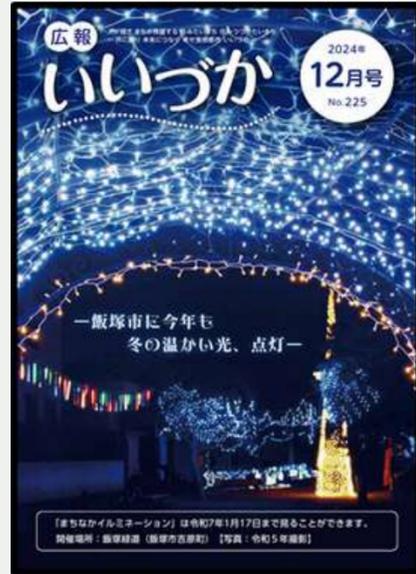
表紙を変えます！

一番最初に目に入るのは表紙。

仮に中身を読んでもらえなくても、

表紙は目に入るはず！！

広報紙で興味を惹くために...



写真の表紙のメリット



- 親しみやすい
- 「知り合いが載っている！」
という関心を惹ける

写真の表紙のデメリット



- 読み取れる情報が
少ない
- 埋もれやすい

どのような内容が書かれているかが
記載されている



一目で内容が分かる

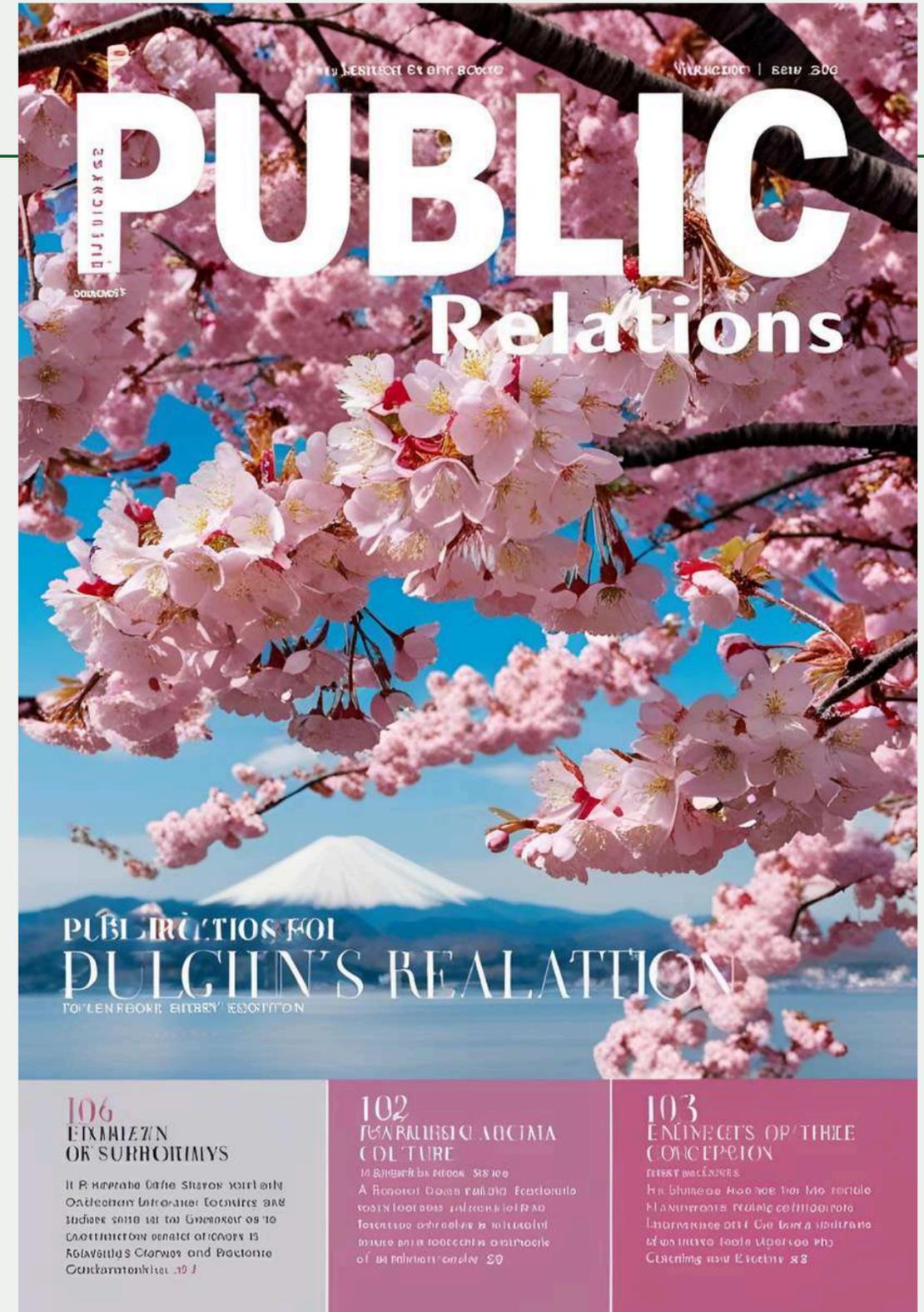


「読んでみようかな」と思える

発表時は民間企業の雑誌を掲示
(非公開)



どんな内容なのか
一目で分かる！





提案 2

若手職員との ブラッシュアップ会議を 行います！

職員の中で一番市民の視点に
近いのは若手職員。

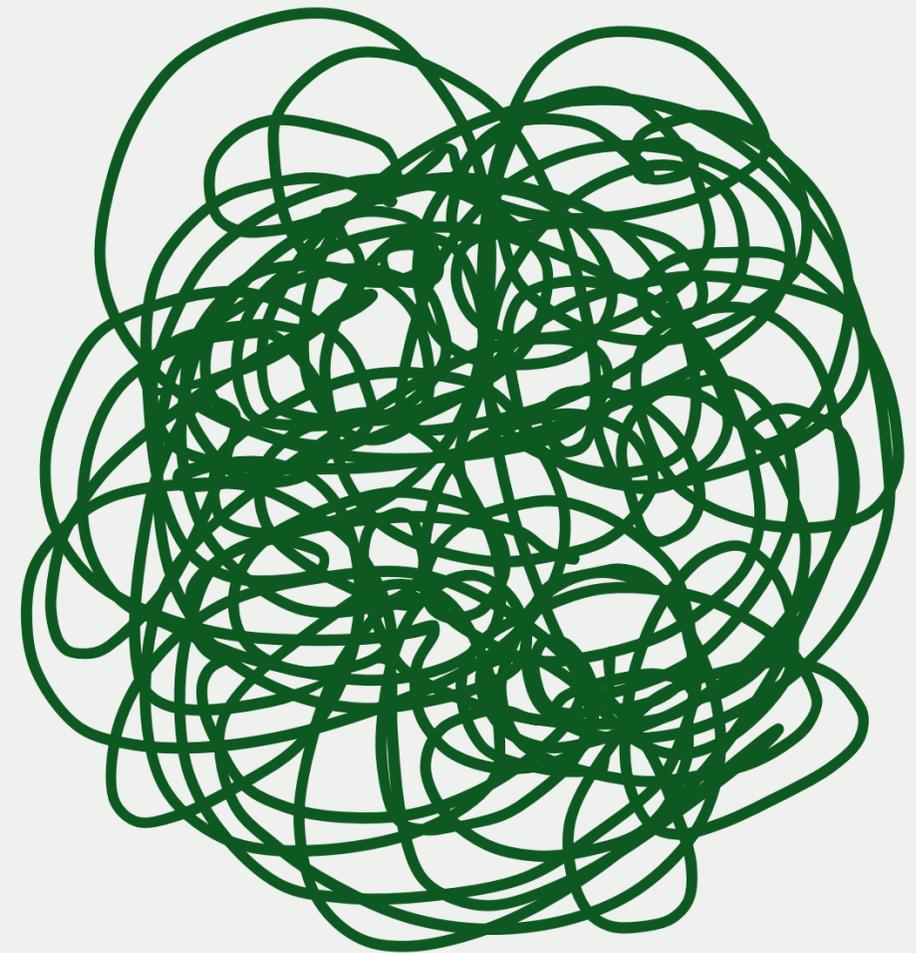
行政の出す情報や文書は
難しくて伝わりづらい...。

一方で...

担当職員は

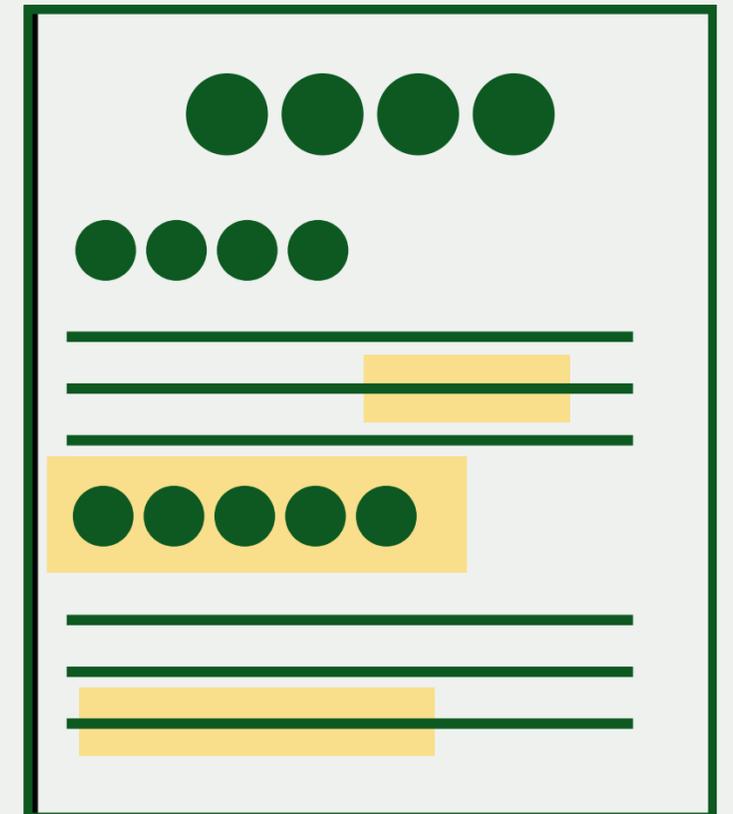
どこが伝わりづらいのか

気づきにくい。





どこが伝わりづらいのかが分かる！



市民の方にチェックしてもらおう



理想ではあるが、

- 「やりたい」と思わせることが難しい...
- 守秘義務の問題

若手職員にチェックしてもらおう



経験が浅いからこそ
市民と近い感覚！

06

さいごに

- まとめ
- Well-beingな未来 ✨
- 研修を通しての感想、学んだこと

06



市民に情報を
上手く伝えきれて
いない...



興味を持ってもらうには？
市民目線で伝えるには？

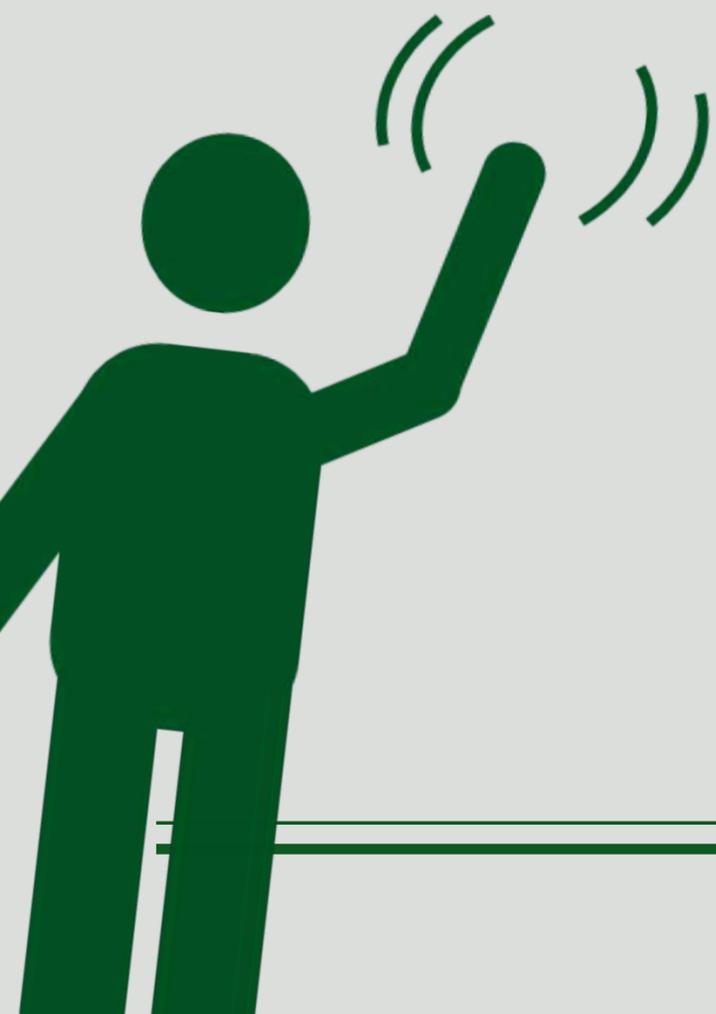


表紙を変える！
若手職員による
ブラッシュアップ！



- **自治体の特徴を活かした自治体主導の政策提案ができる！**
- **主観と客観のギャップを視覚的に感じて、政策を行う必要性を学んだ。**
- **課題を自分事として捉えることが難しい....。**





**ご清聴いただき
ありがとうございました!**

